

【科目名】言語聴覚障害診断学		【担当教員】井口光開、佐藤卓也、佐藤厚、倉智雅子、阿志賀大和、藤間紀明、高橋圭他 (メールアドレス) takahashik@nur.ac.jp (オフィスアワー) 平日木曜以外の 5 限 (高橋圭三)						
【授業区分】専門分野(言語聴覚障害学)	【授業コード】5-27-1065-0-1							
【開講時期】前期	【選択必修】必修							
【単位数】2	【コマ数】15							
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 演習時には、KC 着用のこと。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) 講義には教科書を持参し、該当箇所を予習しておく。 課題を課した場合は提出期限を守る。								
【講義概要】 (目的) 言語聴覚障害の原因は多岐にわたっている。特に最近は軽度発達障害が注目され、正常と異常との境界も不鮮明になってきている。本講義では言語という記号操作段階に限らずコミュニケーションという観点から言語聴覚障害をとらえ、診断することの意義、手順、陥りやすい点などを学ぶ。 (方法) 教科書を中心に診断とはどのような行為であるのか、どのような手順で行うのか、種々の検査方法や観点を学習し、表面的な症状のみを捉えるのではなく、困難を抱えた人として患者を把握できるよう指導する。また、他職種への報告書の書き方についても学ぶ。								
【一般教育目標(GIO)】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 言語聴覚士の臨床活動の中で、「評価」を位置づけることができる。 ・ 標準化された検査が施行できる。臨床観察眼を養うことの大切さを知る。 【行動目標(SBO)】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書を読み、実際の症例のビデオを見て理解を深める。 								
【教科書・リザーブドブック】 平野哲雄，他編『言語聴覚療法 臨床マニュアル 改訂第 3 版』協同医書出版，2014 年 ¥6,800 (税別) 里宇明元監修『自信がもてる！リハビリテーション臨床実習』医師薬出版，2015 年 ¥4600 (税別)								
【参考書】 深浦順一．編集主幹『図解 言語聴覚療法技術ガイド』文光堂，2014年 ¥10,000 (税別) 伊藤元信，笹沼澄子 編集『新編 言語治療マニュアル』医歯薬出版，2002年 ¥6,400 (税別)								
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) 成績評価基準は本学学則規定の G P A 制度に従う。本講義に関する選択式試験を実施する。 試験 70%、レポート 30%の割合で総合的に評価を行い、100点満点で 60点以上を合格とする。								
【達成度評価】	試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	0	100 点

平成 26～28 年度入学者用

評価指標	取り込む力・知識	35		15					
	思考・推論・創造の力	35		15					
	コラボレーションとリーダーシップ								
	発表力								
	学修に取り組む姿勢								

【授業日程と内容】

回数	講義内容	授業の運営方法	学修課題(予習・復習)	時間(分)
1	オリエンテーション、言語聴覚士が行う「評価」に必要なこと	講義 高橋圭三	言語聴覚障害領域の分類を復習しておくこと	20
2	臨床の前に 臨床に必要なマナー、個人情報保護	講義 高橋圭三	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
3	面接技法	講義 高橋圭三	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
4	面接技法 臨床の心構え	講義 高橋圭三	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
5	時期ごとの脳血管障害リハビリテーション リハビリテーションにおける各職種役割	講義 高橋圭三	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
6	車椅子の使い方	講義・演習 高橋圭三	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
7	トランスファー	講義・演習 高橋圭三	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
8	言語聴覚療法の流れ スクリーニング	演習 佐藤厚	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
9	小児言語障害の評価法 言語発達障害、構音障害など	講義 阿志賀	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
10	成人言語障害の評価法 失語症、高次脳機能障害	講義 佐藤厚	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
11	成人言語障害の評価法 運動障害性構音障害、嚥下障害	講義 藤間	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
12	ICIDHとICF 報告書の書き方	講義 佐藤厚	予習：教科書指定ページ 復習：教科書とノート再確認	15 20
13	言語聴覚療法の実際	講義 井口先生		
14	言語聴覚療法の実際	講義 井口先生		
15	言語聴覚療法の実際	講義 佐藤卓也先生		

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。